

平成 25 年 8 月 吉日

会員のみなさまへ

一般社団法人
日本介護支援専門員協会
会 長 鷲見 よしみ

アンケート調査へのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会の運営にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、次期制度改正に向けて国の動きも非常に活発化する中、具体的な議論が進められており、それと併せて介護支援専門員を取り巻く情勢も等しく揺れている状況にあります。また周知のこととは存じますが、様々な場面において介護支援専門員（ケアマネジャー）に対する厳しい意見、指摘の元に専門職としての資質向上が強く求められております。しかし、それらは、ある意味一方的な議論でもあり、今後実態に即した正常な議論を進めていくためには、当協会として現場の介護支援専門員の意見を代弁するという基本姿勢の元にしっかりとした意見提言をしていくことが非常に重要なことである考えます。

つきましては、公私ともにご多忙のこととは存じますが、既に社会保障審議会介護保険部会への参画もさせて頂いており、少しでも早い段階で意見集約をさせて頂きたいと存じますので、アンケート調査にご協力をいただければと存じます。

敬具

あなたの声をお聞かせください。

ケアマネジャーは、何もしていないと思いますか？

⇒いいえ。日々、一生懸命利用者のために走り回っています。

ケアマネジャーは、自立支援に資するケアプランを立ててないと思いますか？

⇒いいえ。自立支援を考えようとしていますが、いろいろあって難しいのです。

かしこまりました。では、そのご意見をアンケート調査に反映させてください。

当協会でもとめさせていただき、社会保障審議会介護保険部会にて代弁できるようにいたします。

一般社団法人 日本介護支援専門員協会
アンケート調査実行委員会

スピードが求められております！

誠に勝手ながら、**締切りを 9 月 24 日(火)とし、ファクシミリ(03-3518-0778)にてご返信賜りますようお願いいたします。**何卒、ご理解頂きますようお願い申し上げます。

また、今後も継続的或は情勢に応じてアンケート調査を随時実施していく予定をしております。こちらは、ホームページ上からの Web アンケートという形になるかと思いますが、そちらも併せてご協力賜りますようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】 一般社団法人日本介護支援専門員協会 事務局
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1 丁目 11 番地 金子ビル 2 階
TEL:03-3518-0777 FAX:03-3518-0778 E-mail: info@jcma.or.jp



介護支援専門員の今後のあり方等に関するアンケート

I. あなた自身のことについてお答えください。

- 1) 日本介護支援専門員協会の会員ですか？(該当箇所)に○ a 会員 b 非会員
 2) 性別(該当箇所)に○ 3) 年齢(年代)(該当箇所)に○
 a 男性 b 女性 a 20代 b 30代 c 40代 d 50代 e 60代 f 70代以上
 4) 基礎資格(※複数回答可・該当箇所)に○
 a 医師 b 歯科医師 c 薬剤師 d 保健師 e 助産師 f 看護師 g 准看護師
 h 理学療法士 i 作業療法士 j 言語聴覚士 k 社会福祉士 l 介護福祉士
 m 視能訓練士 n 義歯装具士 o 歯科衛生士 p あん摩マッサージ師 q 鍼灸師
 r 柔道整復師 s 栄養士(管理栄養士) t 精神保健福祉士 u その他()
 5) 主任介護支援専門員資格の有無(該当箇所)に○ 6) 現在、介護支援専門員として働いていますか？(該当箇所)に○
 a 有(実務している) b 有(実務していない) c 無 a はい b いいえ

II. 現在の勤務状況についてお答えください。

- 1) 介護支援専門員としての実際の経験年数をお答えください。(該当箇所)に○
 a 1年未満 b 1~2年未満 c 2~3年未満 d 3~5年未満 e 5~7年未満 f 7~10年未満 g 10年以上
 2) 勤務している事業所の種別についてお答えください。(該当箇所)に○
 a 居宅支援事業所(特定事業所加算あり) b 居宅支援事業所(特定事業所加算なし)
 c 地域包括支援センター(基幹型) d 地域包括支援センター(ランチ型)
 e 小規模多機能型居宅介護 f 認知症対応型共同生活介護 g 特定施設(有料老人ホーム・ケアハウス)
 h 介護療養型医療施設 i 介護老人保健施設 j 介護老人福祉施設 k その他()
 3) 勤務している事業所の都道府県をお答えください。
 都・道・府・県
 4) 事業所の介護支援専門員(現任者)は、自身を含めて何人ですか？(該当箇所)に○
 a 1人 b 2~3人 c 4~6人 d 6~10人 e 10~19人 f 20人以上
 5) あなたの勤務形態をお答えください。(該当箇所)に○
 a 常勤・専従 b 常勤・勤務 c 非常勤・専従 d 非常勤・専従兼務 e その他()
 6) 現在、担当している要介護者のケースは何件ですか？(該当箇所)に○
 a 5以下 b 6~11 c 11~15 d 16~20 e 21~25 f 26~30 g 31~35 h 36以上
 7) 担当している要介護者の状況に近いものを選んでください(複数回答可・該当箇所)に○。
 a 要介護4~5の重度者が多い b 医療依存度の高い方が多い c 独居・高齢者のみの方が
 d 重度の認知症の方が多い e いずれもあてはまらない
 8) 現在、担当している介護予防のケースは何件ですか？
 a 5以下 b 6~11 c 11~15 d 16~20 e 21~25 f 26~30 g 31~35 h 36以上

III. 介護支援専門員の資質向上と今後のあり方に関する検討会について

- 1) あなたは、「介護支援専門員の資質向上と今後のあり方検討会」の中間的整理についてご存知ですか？(該当箇所)に○
 a 興味があり、資料をよく読んである。 b 知っており、資料を持っている。 c 話を聞くなどして知っている。
 d あまりよく知らない。 e 聞いたことがない。
 2) この「中間的整理」のうち、「関心が大きい内容」「期待する内容」「不安や疑問に感じる内容」はどれですか？
 (下の選択肢から選んで、回答欄に記入してください。複数回答可)

回答	関心が大きい内容	期待する内容	不安や疑問に感じる内容
選択肢	a 自立支援型ケアマネジメントの促進 b サービス担当者会議等で活用される課題抽出票 c 介護支援専門員の受験要件 d 研修カリキュラムの見直し e 現場での実務研修の導入 f 主任介護支援専門員の更新制の導入 g ケアマネジメントの質の評価 h 地域包括ケア会議 i ケアプラン点検 j 医療との連携の促進 k 医療に関する研修カリキュラム l 自立支援に向けたリハビリテーションサービスの導入 m 施設の介護支援専門員の役割 n インフォーマルサービスの評価 o その他(その他の場合は内容を回答欄にお書きください)		

- 3) この「中間的整理」に関しての考えや意見、疑問などを自由にお書きください。

IV. 介護支援専門員の中立性について

- 1) 現在の業務の中で、介護支援専門員としての中立性は保たれていますか？(該当箇所)に○
 a 保たれている b どちらかと言えば保たれている c どちらかと言えば保たれていない
 d ほとんど保たれていない e どちらとも言えない
 2) 介護支援専門員の中立性について、どのような事柄が影響していると思いますか？(複数回答可・該当箇所)に○
 a 設置する法人・会社等の考え方 b 管理者の考え方 c 併設する介護サービス事業所の影響
 d 地域や外部からの要請 e 利用者や介護者の意向 f 家族、親せきなどの意向 g 介護支援専門員自身の資質
 h 介護サービスの使いやすさや融通 i その他()

V. 居宅介護支援費の一部負担について

居宅介護支援費の一部負担についてどのようにあるべきだと思いますか？(該当箇所○)

- a 一部負担には賛成 b 一部負担には反対 c 条件付きで賛成 (条件はどのようなものですか下記欄に記入ください)

【条件等】

VI. 軽度者について

軽度者の給付を市町村に委ねると言われていますが、あなたはどのように思いますか？(該当箇所○)

- a 問題ないと思う b 問題があると思う c よくわからない

VII. 自立支援型ケアプランについて

※1)~6)の設問について、次の選択肢の中から最も近いものを選んで回答欄に記入してください。

- a 積極的(非常)にしている(思う) b どちらかと言えばしている(思う)
c どちらかと言えばしてない(思わない) d ほとんどしてない(思わない) e どれも言えない・わからない

- あなたは、ケアプランを作成する際に利用者の生活の自立を意識していますか？
- 実際の業務でケアプランを作成する際には、自立支援の視点は重要だと思いますか？
- あなたは、ケアプランの作成の際に、他の介護支援専門員の意見を求めますか？
- あなた(又はあなたの事業所)は、事例検討を行っていますか？
- あなたは、都道府県協会や圏域、市町村などで行う事例検討会に参加していますか？
- あなたは、ケアプランや支援の内容について専門職等から意見を聞くことを重要だと思いますか？

回答	
回答	
回答	
回答	
回答	
回答	

VIII. 地域ケア会議について

- あなたは、「地域ケア会議」の目的や機能について知っていますか？(該当箇所○)

- a 伝達研修会等に参加し、内容を知っている b 資料等により、一応知っている c あまり知らない
d 全く知らない e どちらも言えない

IX. 医療的視点・知識・連携について

※1)~6)の設問について、次の選択肢の中から最も近いものを選んで回答欄に記入してください。

- a 積極的(非常)にしている(思う) b どちらかと言えばしている(思う)
c どちらかと言えばしてない(思わない) d ほとんどしてない(思わない) e どれも言えない・わからない

- あなたは、ケアプランを作成する際に医療や健康について意識していますか？
- 実際の業務の中で、医療や健康に関する視点や知識は重要だと思いますか？
- 実際の業務を行う上で、自身の医療や健康に関する知識は十分だと思いますか？
- あなたは、医療的な視点や知識をに関する研修会等に参加していますか？
- あなたは、医師との情報交換や連携は必要だと思いますか？
- あなたは、看護師やPT・OTなどの専門職との連携は必要だと思いますか？

回答	
回答	
回答	
回答	
回答	
回答	

- あなたは、医師や専門職種との連携するカンファレンス等の参加についてどう感じていますか？(該当箇所○)
a 是非参加したい、または参加すべきである b 求められれば参加したい c どちらかと言えば参加したくない
d 参加したくない e どちらも言えない

- あなたは、医療的な視点や知識についてどのように得るべきだと思いますか？(複数回答可・該当箇所○)
a 都道府県や市町村などが研修会を実施すべきである b 実務研修や更新研修などの法定研修で充足する
c 都道府県協会や圏域支部等での研修会で充足する d 所属している専門職団体等の実施する研修会で充足する
e 医師会など他の専門職団体等(選択肢d以外)の実施する研修会に参加する f その他の研修会等に自主的に参加する
g 専門誌やインターネット等で自ら勉強するべきである h ケアマネになる前に学んでおくべきである i その他

X. インフォーマルサービスの活用について

※1)~5)の設問について、次の選択肢の中から最も近いものを選んで回答欄に記入してください。

- a 積極的(非常)にしている(思う) b どちらかと言えばしている(思う)
c どちらかと言えばしてない(思わない) d ほとんどしてない(思わない) e どれも言えない・わからない

- あなたは、ケアプランを作成する際にインフォーマルサービスの活用を意識していますか？
- 実際の業務でケアプランを作成する際に、インフォーマルサービスは重要だと思いますか？
- あなたは、ケアプランを作成する際に、利用者本人や家族等のストレンクスを意識していますか？
- 実際の業務でケアプランを作成する際は、利用者本人や介護者等の役割は重要だと思いますか？
- 実際の業務の中で、インフォーマルサービスを十分に位置付ける時に現在の居宅介護サービス費は十分だと思いますか？

回答	
回答	
回答	
回答	
回答	

XI. 「地域ケア会議」「医療と介護の連携」「インフォーマルの活用」などについて、ご意見等をお書きください。